

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

独立自尊の精神 (福澤 諭吉)

1. 福澤諭吉の影響を受けた人の中に北里柴三郎 (1852 年～1931 年・日本における細菌学界の草分け) と、森村市左衛門 (1839 年～1919 年・陶磁器四大企業「TOTO、日本ガイシ、日本特殊陶業、ノリタケ」の歴史と源流となる森村財閥の創設者) がいる。
2. 柴三郎が諭吉から受けた言葉に「独立不羈」の精神だ。自らものを考え、それを行動に移し、その行動について自ら責任を持つということだ。諭吉の教えといえば、一般的には「独立自尊」という言葉が有名だが、柴三郎は「独立不羈」という言葉を直接伝授されたようだ。
3. 市左衛門が諭吉より教わった教訓は次の三つである。
 - ① 箸の上げ下げにも注意せよ
 - ② 一度悪いことをしたら、一度地獄に行く
 - ③ 役人などと結託して商売するな
4. ①の教訓は、世の中に処していくには時事物々について注意しなくてはならない。朝晩の箸の上げ下げにも注意を払うというくらいであれば、間違いを生じないばかりか、ますます人間も向上していくものだ、という教えだ。②については品行について非常に厳格な意見を持っておられた諭吉ならではの教訓で、これは、意志堅固でなくてはならないことと、自尊心を奮起させる金言である。③は、独立自尊の精神を説く教訓である。とにかく人が世に立つにはどうしても独立の気概を持ち、他人の世話にならない覚悟でなくてはならないということである。
(参考:「致知」2008 年 11 月号)

経営者のための理念・哲学

作業服で一流レストランに行く

鈴木 修 (スズキ会長)

1. 製造業は現場がすべてです。経営者が作業者と一緒にどれだけ汗水を流したかで結果が出る。だから、工場の経営者は、香水なんてつけている場合じゃない。そんなものよりも、油の焼けるにおいのほうが、良い香りと感じるようになってはいけない。「健康のために毎朝歩く」という社長がよくいますが、それならば毎日自社の工場の中をしっかりと歩いて回れ、と言いたい。
2. 社長がいつも背広を着ている工場なんてうまくいかない。四六時中作業服じゃないと。一流のレストランに出かけるときも、ネクタイを締めてかしこまるのではなく、いつもの作業服で行くぐらいでなくちゃ。製造業はそのぐらい人に誇れる仕事なのだ。

(参考:「日経ベンチャー」: 2008 年 10 月号)

ワンポイント経営アドバイス

非正規雇用の問題

丹羽 宇一郎 (伊藤忠商事会長)

1. 経済学や社会学にソーシャルキャピタル (社会関係資本) という考え方がある。社会的な交流、人と人との信頼関係、社会参加の度合いなどを数値化し、絆の価値を測るものだ。ソーシャルキャピタルが多いほど経済活動は活発になる。経済的な平等が個人間の信頼関係を育み、協調した活動を促進する。半面、経済格差は人々の心に、ひがみ、妬み、やっかみを植えつける危険がある。
2. 東京・秋葉原の無差別殺人事件をきっかけに非正規雇用が改めて問題になっている。正社員なら毎日、同じ仲間と顔を合わせ飲みにも行く。非正規社員は職場を転々とせざるを得ない。正社員は声はかけないし、非正規社員同士も長くつき合えない。人は誰にも相手にされなければ、何らかの形で自分の存在を示したくなるものだ。多発する事件は、実はソーシャルキャピタルの欠如が原因ではなからうか。

(参考:「日経ビジネス」2008 年 8 月 25 日号)

古典に学ぶ

心気精明なれば

「心気精明なれば、能く事機を知り、物先に感ず。至誠の前知する之れに近し」

(訳) 心の内がはっきりと明らかであれば、事前にその兆を知り、事の先々を感じることができる。至誠ある人が禍福を事前に知ることができるのもこれに近い。
(参考:佐藤一斎「言志四録」): PHP 文庫